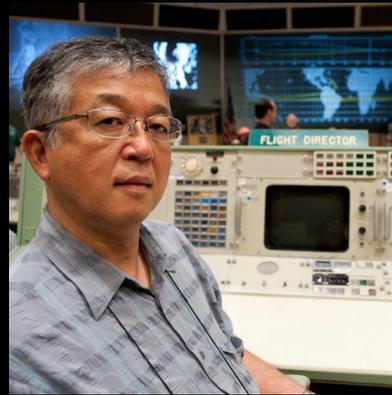


ドームを用いた科学データの映像化と研究成果の公表



田部一志

(株式会社リブラ)

(国際科学映像祭実行委員会)

(JPAデジタルプラネタリウムワークショップ代表世話人)

(船橋市プラネタリウム解説員)

ドームを用いた科学データの映像化と研究成果の公表

ドーム

直径で表す(相模原市立)

プラネタリウムで用いられるドーム型スクリーン

水平型 (床がフラット)

傾斜式 (床もドームも傾いている)

日本にあるドーム

95%はプラネタリウム用

映像専用は極く僅か

プラネタリウム

Planet(惑星)arium=Optmechanics (真ん中の機械のこと)

Digital Planetarium

全天映画

Film(70mm15p) ImaxDome(Ominimax),Ultra-70,Astrovision,OmniU

Digitalの場合HardwareはDigital Planetariumと全く同じ

解像度 2k,4k,8k。。。。



ドームを用いた科学データの映像化と研究成果の公表

- デジタルドームシアター

全天映像のデジタル化起源、デジタルシネマイニシアティブ(DCI規格)、DCP=エンコード、色、音、映写システム、配給、セキュリティetc.

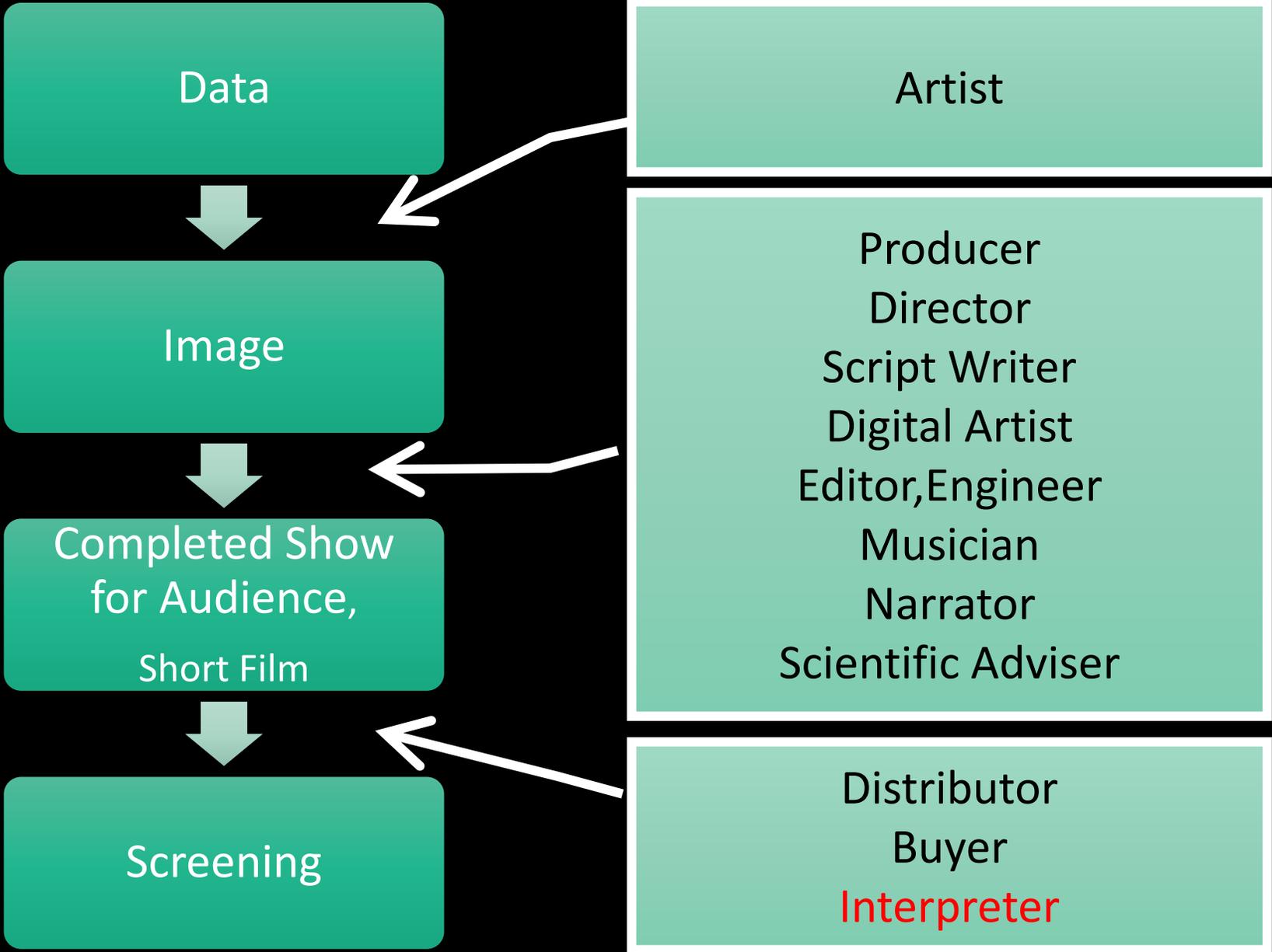
(高価、参入障壁) (ドームではうまくいかなかった。)

- デジタルプラネタリウム

プラネタリウムの補助投影機起源、パソコンプラネタリウム起源、リアルタイムレンダリングによる宇宙の描画(スペースエンジン)、

勝手に作ったムービープレイヤー、勝手に作ったジオメトリー調整機能、
=無政府状態

(安価、誰でも新規参入が可能)



ドームを用いた科学データの映像化と研究成果の公表

お金の面から考えると

- 1) プラネタリウム館の番組購入/制作予算（ほぼ100%）
オーダーメイド、プロダクション主導、制作委員会。。。。。
- 1') アーティストやプロダクションのプロモーション(営業活動)
- 2) 研究機関の成果発表
ESOやNASA、ISAS 無料配布、大学の研究室でも。。。
- 3) 趣味で作る
アンダーグラウンドでかなりの数いる(技術はいろいろ)
- 4) 芸術系の大学、美術系学校の卒業制作、コンピュータ学科の研究ネタ
(ある種の芸術家にとってドームは表現媒体として魅力的)

現状は
やってる人が違う
お互いの存在を知らない
コミュニティがない

ドームを用いた科学データの映像化と研究成果の公表

• そこで、

国際科学映像祭

2009年 第0回(プレイベント)～2015年 第6回

良質の科学映像コンテンツ(ドーム映像や3D映像)を広く紹介し、多くの人々に見ていただく機会を提供すると共に、コンテンツや技術開発に関わる人々の情報交換及び科学映像クリエイターの育成に供する場として新たな国際的科学映像祭の開催をめざす。

最初は研究者中心

後にドームシアター(プラネタリウム館)と配給会社、制作会社中心

最大のイベントはドームフェスタ

第7回国際科学映像祭(2016年度)

目的

やること

- ・ドームフェスタ (2017年2月27, 28日ー3月1日)
- ・科学技術映像を作ってくれるクリエイターの発掘
- ・コミュニティの創出
- ・これまで結びつかなかった人のつながり

・実行委員会

研究者、博物館・科学館職員、企業、ボランティア。。。

- ・事務局(国立天文台)
- ・資金(参加費、寄付、賛助金。。。)

ドームフェスタ

- 2017年2月26,27,28日ー3月1日
- 足立区ギャラクシティ(7kデジタルシステム、23mドーム)
- 厳選した作品の上映
- セミナー、議論の場、交流の場



東武線 西新井駅より徒歩5分

ドームフェスタ(お祭り)

- それまでにやること

- 1 クリエーターの発掘
- 2 上映する良い作品の発掘
- 3 科学を伝達する方法としてのプレゼンテーション
- 4 **多くの方々のご協力を**

2015 8.1(土) ▶ 9.30

▶ 国際科学映像祭チャンネル
<http://www.youtube.com/IFSVOfficial>
WATCH ON
YouTube



宣伝

デジタルプラネタリウム 研究ワーキンググループ DIGITAL PLANETARIUM RESEARCH WORKING GROUP



HOME	記録・資料	デジタルプラネタリアンズカレンダー	リンク
------	-------	-------------------	-----

HOME Menu
DPRWGの概要
DPRWGの目的
ミーリングリスト
お問い合わせ

INFORMATION

第19回ワークショップのお知らせ

2015年12月14日(月) [平塚市博物館プラネタリウム室](#)にて行います。参加申し込みは12月9日(木)までにお済ませください。



- デジタルプラネタリウムワークショップ
2016年4月頃
場所未定

ご清聴ありがとうございました。